

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成25年2月7日 (2013.2.7)

【公開番号】特開2010-282186(P2010-282186A)

【公開日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2010-050

【出願番号】特願2010-103247(P2010-103247)

【国際特許分類】

G 0 3 B 15/05 (2006.01)

G 0 3 B 7/08 (2006.01)

G 0 3 B 17/00 (2006.01)

G 0 3 B 19/00 (2006.01)

G 0 3 B 17/18 (2006.01)

G 0 3 B 15/03 (2006.01)

G 0 3 B 17/02 (2006.01)

G 0 3 B 17/04 (2006.01)

G 0 3 B 9/36 (2006.01)

H 0 4 N 5/238 (2006.01)

H 0 4 N 101/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 3 B 15/05

G 0 3 B 7/08

G 0 3 B 17/00 V

G 0 3 B 19/00

G 0 3 B 17/18 A

G 0 3 B 15/03 J

G 0 3 B 15/03 U

G 0 3 B 17/02

G 0 3 B 17/04

G 0 3 B 9/36 C

H 0 4 N 5/238 Z

H 0 4 N 101:00

【手続補正書】

【提出日】平成24年12月13日 (2012.12.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1】

被写体の画像データを取得するための撮像装置であって、

前記被写体の光学像から複数の画像データを連続して取得可能な画像取得部と、

前記画像取得部を収容する筐体と、

フラッシュ光を出射する装置であって、前記筐体に対して回転駆動することによって前記フラッシュ光の出射角度を変更可能なフラッシュ装置と、

前記複数の画像データが連続して取得される際の前記フラッシュ光の前記出射角度が前記複数の画像データのうち少なくとも 2 つの画像データごとに異なるように前記フラッシュ装置を制御するフラッシュ制御部と、

を備えた撮像装置。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明に係る撮像装置は、被写体の画像データを取得するための装置であって、画像取得部と、筐体と、フラッシュ装置と、フラッシュ制御部と、を備えている。画像取得部は被写体の光学像から複数の画像データを連続して取得可能である。筐体は画像取得部を収容している。フラッシュ装置は、フラッシュ光を出射する装置であって、筐体に対して回転駆動することでフラッシュ光の出射角度を変更可能である。フラッシュ制御部は、複数の画像データが連続して取得される際のフラッシュ光の出射角度が複数の画像データのうち少なくとも2つの画像データごとで異なるようにフラッシュ装置を制御する。

ここで、撮像装置としては、静止画のみ撮影可能な装置、動画のみ撮影可能な装置、および静止画および動画を撮影可能な装置が考えられる。例えば、撮像装置は、交換レンズ式デジタルカメラ、一体型のデジタルカメラ、デジタルビデオカメラである。撮像装置は、交換レンズ式デジタルカメラのカメラ本体のみであってもよい。